



日本遺産



境内と周遊地図



■公共交通機関をご利用の方▶JR宇都宮駅西口→関東バス大谷立岩行きで約30分▶JR宇都宮駅西口6番線、バス停「大谷観音前」下車、徒歩約3分 ■自動車をご利用の方▶東北自動車道「宇都宮IC」から国道293号経由8km約10分

拝観について

- 拝観時間** 夏季:4月~9月/8:30~16:30 冬季:10月~3月/9:00~16:30
※受付は20分前に終了します。
- 休業日** 木曜日(祝日は営業) 毎年12月26日~31日
※詳細はホームページのカレンダーをご確認ください。
- 参拝料** 大人500円/中学生200円/小学生100円
団体割引:大人400円/中学生150円/小学生70円 ※25名さま以上。
- 駐車場** 50台(大型バス用駐車場3台) ※ご参拝の方は駐車場料金が無料になります。
※ご乗車人数分の参拝料が必要となります。
- 注意事項** 他に宇都宮市営無料駐車場(乗用車100台・バス10台)もございます。
境内は撮影可能ですが、建物内は撮影禁止です。

大谷寺

宝号:南無本尊千手観世音菩薩
真言:おん ばさら だるま きりく
宗派:天台宗

Tel: 028-652-0128
受付時間以外はご遠慮ください。
〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町1198
<http://www.ooyaji.jp>



高さ27メートル「平和観音」

世界平和を祈り、1956年開眼

大谷寺

おおやじ

大谷寺の石仏群



東の磨崖仏と知られる 技巧を究める石仏

本尊の千手観音はじめ、脇堂の釈迦三尊・薬師三尊・阿弥陀三尊の合計10軀の石仏は、日本の石像彫刻中、優秀なる技巧を究めたものとして、昭和29年3月に国の特別史跡に、昭和36年6月には、重要文化財に指定されました。西の白杵磨崖仏(大分県)に対し、東の磨崖仏として知られ、美術的にも優れた貴重な石仏です。

御止山と景観公園

日光「華嚴の滝」に 次ぐ国の名勝に指定

大谷寺の御止山は、自然の大谷石奇岩群と、赤松の織り成す風光明媚な景勝が「陸の松島」と称賛され、国の名勝(平成18年7月)に指定されました。栃木県では、日光の「華嚴の滝」に続いて2つ目の指定です。



大谷観音(千手観音)について



大谷寺外観と御止山

日本のシルクロードと 呼ばれる千手観音像

大谷寺本尊千手観音(高さ4m)は、平安時代(810年)弘法大師の作と伝えられています。古くから大谷観音と称され、鎌倉時代に坂東19番の霊場となり、多くの人々から尊崇されてきました。最初は、岩の面に直接彫刻した表面に赤い朱を塗り、粘土で細かな化粧を施し、更に漆を塗り、一番表には金箔が押され金色に輝いていました。最新の研究では、パーミヤン石仏との共通点が見られることから、実際はアフガニスタンの僧侶が彫刻した、日本のシルクロードと考えられています。



日本最古の石仏「大谷観音」

大谷寺

おおやじ

国指定 特別史跡・重要文化財・名勝
坂東十九番札所